

あなたもお読みください
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3400円
日曜版1カ月 800円

手良民報

気軽にお気相談は生
電話78-0943
毎月赤旗読者に配達
民報のみは月100円)
発行
日本共産党・手良支部

親子で工作

トンカチ教室

手良小学校PTA主催 良建設労働組合(有志)による「親子ふれあいトンカチ教室」は25日、土曜日の午後、手良小学校体育館で行われ、親子106名が参加しました。手良建設労働組合(有志)の指導により、高さ28cmの木製の背もたれ付椅子を子どもたちの賑やかな歓声の中で親子で作りました。

この教室は活性化促進会議、子ども育成会、手良建設労働組合(有志)の午後、手良建設労働組合(有志)10数名が有賀工務店の作業所で当日の椅子の試作品の製作と準備を行いました。



試作品製作・準備



トンカチ教室

ひろみ通信

178

伊那市議選挙にあたって

これまで四期十五年間、皆さんとともに議会活動に取り組みましたことに感謝を申し上げます。

国では、秘密保護法の制定、軍事増強、集団的自衛権の行使を改憲なしで行おうとするなど、安倍政権の暴走が危険な方向に進もうとしています。消費税を増税しても、介護や医療・保育の制度改善も行われようとしています。

そういう中、伊那市政では、上下水道料金を消

費税分値上げ、保育園や図書館の民間委託も検討中です。そういう政治をなんとかしたいと、再び市議会に挑戦する決意をいたしました。

また、日本共産党は三議席から四議席へ一人増やすことを決定いたしました。そのため、手良地域では、大場美広さんを先頭にがんばることとなりました。

この間の皆様方のご支援に心より感謝を申し上げます。今度は、大場よしひろさんに、皆さんのご支援を心よりお願い申し上げます。大場美広さんは、高遠町勝間にお住まいで、六

全地区で28名参加 JA手良地区懇談会

JA上伊那の手良地区の懇談会がこのほど行われ1月27日の野口公民館には

5名、八ツ手公民館には8名、28日の中坪公民館には7名、下手良公民館には8名の組合員が参加しました。組合員も高齢化が進み夜の会議に出るのは億劫になつておられるのではないかと思われます。

27日の野口公民館では伊藤博明監事と職員は古村誠一(次長以下3名)が説明しました。

最初に伊藤監事よりあいさつがありました。春先の凍霜害から秋の台風と厳しくめぐるしい年で農作物に大きな被害もあつたが美篤手良支所では平均を上回る計画達成が出来たことが話され、手良の給油所の現状、西箕輪などの生活店舗のファミリーマートとの提携、高齢化による独居家族の増加への対応、手良地区

焚き火を囲んで 道祖神祭

大雪が降った前夜の2月7日の夜、中坪郷之坪では今年も道祖神祭を行いました。空は薄曇りおぼろの月でした。

夕方6時半ころから常会中の小学生(今は3名)が常会中を太鼓を叩いて知らせに廻ります。

その後、祭の当番である頭屋(とうや)が用意した集会所前の庭の焚き火に当たりながら豚汁で冷や酒をやりながら懇話、子どもたちは袋菓子をもらい火にあたり熾(おき)を珍しそうに見ています。

集会所の道を挟んだ反対側に道祖神の碑があり箱灯籠に灯を点して置かれています。

の集落営農法人化の現状、「人・農地プラン」、米の生産調整(減反)等についてもふれました。

その後25年度事業の進捗状況、26年度事業計画について説明がありました。

最後の質問、意見では「ファミリーマートとの提携について、全国的にも大きく連帯のある農協には他の力を借りなくてもノウハウや仕入れの力はなかつたのか」、「高齢社会で独居家族等が増えるなかで弁当配達、移動購買等の対応は」、「あじーの現状は」、「イベントなどに使うガスボンベの貸与」、「各地で結婚式場が撤退する中で駒ヶ根では今も行っているのか」などの発言がありました。(T)

手良では中坪の境と米垣外もやっています。あい球技大会の慰労会と一緒に、2月7日にやるのは郷之坪だけになりました。翌日の2月8日は昔から一年の農事を中心にして御事始め(おこと)といわれ

道祖神は、路傍の神として集落の境や村の中心、村内と村外の境界や道の辻、三叉路などに主に石碑や石像の形態で祀られています。村の守り神、子孫繁栄、近世では旅や交通安全の神として信仰されています。



道祖神祭

てらのさと

JA上伊那の組合員懇談会が各区で行われた。出席者は司会や準備を行った各区の農家組合長正・副を除けば各区2名から6名であり多いとはいえなかつた。JAに關心があるとかないとかの問題以前の、組合員も高齢化が進んで夜遠くの会場まで足を運ぶのは億劫になつておられるのではないかと思われる。政権が変わって、人口政策が変わる、「猫の目行政」ではないが農業政策がまた変わる。TPP交渉、8%消費税の施行、米の生産調整(減反)の廃止、「日本型直接支払い」の創設や組合員の世代交代など農家にとっては心配のことばかりである。JAの運営もそのときの農業政策に大きく影響されるのは勿論である。農業は食糧その他の農産物の供給以外に国土の保全、水源の涵養(かんよつ)、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等、多面的機能も果たしている。そのためEUをはじめ多くの国では当然のごとく多額の補助金が支出されている。しかし、「異常な財界中心」の政治を続けてきた日本では残念ながらそうならない。今年には市長・市会議員・県知事などの選挙が予定されている。国民本位の政治に近づけるために力を尽くしたいものである。(T)

横断歩道設置の予定 総合ランド入口付近

本紙でも2011・3・20、2011・4・24、2011・6・19号で取り上げましたが手良総合ランド入口付近の農免道路の横断歩道の設置について、3月末までに完成の予定のよつです。



横断歩道設置予定地

が実現されるものと思われず。
この機会に西側の道路を市でアスファルト舗装をするよつです。

「新春の集い」 柳川ひろみ後援会

手良総合ランドの入口付近は近くに市の住宅団地や民間の住宅団地も増えて子どもたちの通行も多くなり地元からは強い要望が出ていました。
それを受けて2011年5月22日に区長会長と交通安全協会の連名で要望書が伊那市へ提出されました。
地元のみなさんの強い要望と交通安全協会をはじめ地区の関係者のみなさんのご努力により3年越しです

柳川ひろみ後援会の「新春の集い」は2月2日のお昼に中央区公民館で行われ地元区長はじめ多くの参加があり決意をこめ賑やかに行われました。手良からも参加しました。
伊藤辰子後援会長よりは最近の安倍内閣の暴走

は軍靴の足音が聞こえそう、戦争だけは行われたいと、小林陽子議員は先に行われた日本共産党の26回大会に参加した感想と、消費税大幅引き上げは国の借金を減らすことにも役立たないなど具体的に話されました。
地元区長を代表して中央区長より柳川議員は地元の一つのことに気遣い個人的にも私はファンである。後押しをするので今後も頑張つてあいさつがありました。
最後に柳川議員より4期15年やつてこれたのは皆さんの支えがあつたからお礼の言葉があり、安倍政権の暴走をみてはこのまま止めるわけにはいかなと決意があり、この間に議会質問などで水道会計への市からの繰り入れを増やさせ値上げを見送らせること



柳川後援会新春の集い

保育園との交流会

わいわいくらぶ

まだまだ寒さの厳しい1月28日、手良保育園と「わいわいくらぶ」との交流会が行われました。
年2回行われる交流会では、夏はプール遊び、2回目となる今回はボン菓子作りでした。
インフルエンザの流行もあり、今回参加した親子は、いつもよりやや少なめの5組でしたが、子どもたちは



わいわいくらぶ

それぞれ好きなおもちゃで遊んだり、園内を自由に走り回ったりして楽しみました。
毎年恒例となったボン菓子作りは機械利用組合の方たちがボランティアで来てくださり地元の米を使って作ってくれます。ボン菓子ができる瞬間のポンツッ!という大きな音に、子どもたちは大喜び。できたての熱々を、そのまま素朴な味でいただきます。子どもたちは両手にいっぱいボン菓子を夢中でほおばっていました。

「すずたけ」で スライド上映

手良歌会

手良短歌の会(向山文昭会長・会員12名)では1月22日に老人保健施設「すずたけ」で短歌のスライドを上映しました。

「すずたけ」では利用者が短歌や俳句も創作しています。
当日は手良の利用者も多く10数名の皆さんと一緒に観覧しました。手良の景色や手良の懐かしい人の名前もあり一生懸命観ていました。



高橋きんよ

連絡先 高橋 7810943

生活雑記 119

自転車手当と通勤手当

小松利江

今では考えられないような給料明細書が出てきて驚いたり面白かったりして捨てきれないまま時間が過ぎて行く。

の3年間分の給料と賞与の支給額が記入された給料袋には表面に金額が記されていて誰でも一目瞭然、プライベートなんてそんな言葉もない時代に生きてきたサラリーマンの不思議な記録が残されている。

を自転車の荷台に乗せて仕事現場に行く、それが当然の時代で道路事情が今とは違ひ毎日、現場への悪戦苦闘の日々が続いたとのこと。通勤手当はそのために別に支払われていて給料計算には出来高払いが34年になつて本給、調整給などが加算されるよつになつて12,000円を上回り賞与も年々何回か支給され、サラリーマンの身分保障も確立されていて厚生年金や健康保険も引かれていて、新入社員が少ない給料には臨時手当として1月分に相当するほどが支給されている。今

から60年も昔の本当の記録です。
昔昔の経営者は従業員を大事にしながら会社を育て築きあげたのに、何時の間にか世の中は変貌して、内部留保とか、派遣社員とか、ブラック企業とか、大変な世の中になつてサラリーマンの幸福は日々遠退いて行く現実をこれから生きる孫達の将来はどうなるのか。

短歌

フォトポイント

桐山律子

カップルのフォトポイントになりしとふ夫と育てし手良坂花壇

夏の花まだ咲きつづく花畑に黄菊白菊百花繚乱これ以上染まれぬ緋色に染まりつつ満天星は秋深め行く
胸張れることは無けれど身を伸ばし朝の光のシャワーを浴びる
土を割る花芽ひとつが嬉しくて春は小さな幸せに満つ



すずたけでスライド上映

昭和29年 31年まで

電気屋の使う工具や材料

が支払われていたとのこと。

今



(おねがい)

身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思えます。何かありましたら左記まで連絡をお願いします。

七八〇九四三 高橋